

徳島文理大学通信



徳島文理大学 アドミッションズ・オフィス 徳島市山城町 770-8514 0120-60-2455

2010年4月 他学科と連携したメディカル教育を推進 理学療法学科開設



近年、社会が著しく変化... 理学療法学科の教育理念は、生命に対して深い畏敬の念を抱き、豊かな人間性と良識を持ち、実践と...

求は一段と高まっており、健康を支援する専門職の養成は大きな課題となっている。こうした社会のニーズに応えるため、本学では、これまで保健、福祉分野の総合的教育研究をめざし、薬剤師養成の薬学部および香川薬学部、管理栄養士養成の食物栄養学科、臨床工学科士養成の臨床工学科など、さまざまなメデイカルスタッフの養成を行ってきた。2008年4月より、生命を尊重し、人間の尊厳と権利に関する理解と深い洞察力を持ち、健康と福祉の向上に貢献できる質の高い看護士の養成を推進し、保健福祉学部看護学部に設置した。さらにその...

は、バック・キャストイングと呼んで、その有用性を説いています。通常、何かを成し遂げたいと思つて計画を立てる場合、多くの人々がやるのは、現在を起点として将来を考えるフォア・キャストイングです。これは、未来のある時期の目標が、大筋では、皆さんの夢や希望の実現に向けて、近未来のある時期に実現すべき目標を定めます。たとえば、1年生前期の学期末の目標とか、卒業時の目標などです。そして、その目標...

文部科学省委託事業「副作用診断教育プログラム」に延べ445人が受講 理学療法学科の教育理念は、生命に対して深い畏敬の念を抱き、豊かな人間性と良識を持ち、実践と... 香川薬学部での「副作用診断教育プログラム」に延べ445人が受講... 副作用診断教育プログラム... 香川薬学部...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。さて、大学での教育は、高校までの教育とどんな違いがあるのでしょうか？

方法が学ばふという点が高校までの教育と本質的に異なります。皆さんはさまざまな夢や希望を抱き入学されたことと思います。その夢の実現に向けて、徳島文理大学は最大限の支援を致します

多くの友人とともに目標に向かって

学長 桐野豊

「強い気持ち」を持ち続け、大学を利用し尽くすようにしていただきたいと思っています。皆さんのお手元には、既に、学習ポートフォリオ・インディケーターが届いていると思います。その活用方法については、各学部学科で...

を実現するために、いつまでも何をすればいいのかという計画を立てます。このような計画を立てる方を、「徳島文理大学公開講座2009」における特別講義をしてくださいました枝廣淳子先生(環境問題の専門家)

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

『今を生きるための達人の教え』をかんき出版より発売中

書籍紹介 『今を生きるための達人の教え』をかんき出版より発売中... 昨今、徳島文理大学公開講座2009が書籍として刊行された。4講座からなる『今を生きるための達人の教え』は、5人の達人の知恵を凝縮し、読者の知を身につけて、変化に富んだ時代を生き抜く糧としていただきたい。



4月23日(金) 徳島 稲川素子氏(株式会社稲川素子事務所代表取締役社長)

5月14日(金) 徳島 小暮真久氏(特定非営利活動法人TABLE FOR TWO代表理事)

6月11日(金) 徳島 坂東眞理子氏(昭和女子大学学長)

6月18日(金) 香川 村沢義久氏(東京大学サステイナビリティ学連携研究機構特任教授)

7月9日(金) 香川 今野秀洋氏(三菱商事株式会社特別顧問) 演題「Wrong Questions, Wrong Answers」

7月25日(金) 徳島 茂木賢三郎氏(独立行政法人日本芸術文化振興会理事長)

8月1日(金) 香川 田中慎人氏(「人脈の達人」)

8月15日(金) 香川 森正彦氏(「環境問題の達人」)

9月1日(金) 香川 田中慎人氏(「人脈の達人」)

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

は、今を生きるための達人の教え」という書名で、今を生きるための達人の教え... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生... 徳島文理大学公開講座2009... 香川薬学部卒業生...

徳島文理大学 公開講座2010 開催 「強い気持ちと柔らかな頭」 徳島文理大学 公開講座2010 開催 「強い気持ちと柔らかな頭」

ACANTHUS 社に入りたいたいのですが、どんな勉強をしたらいいでしょうか？ 大学の1年生の言葉だ。1年生から卒業後の目標をもっていることは立派だ。昨年度から本学で取り組みはじめたポートフォリオには、目標「○○株式会社入社」と大書きされていた。

ジャックキャハ 国際賞を受賞

薬学部 浅川義範教授

マレーシアのカンタン市において国際天然物協会が開催され、マレーシア天然物協会より2009年度ジャックキャノン・ゴールドメダル賞(写真)を薬学部浅川義範教授が受賞した。30カ国280人の参加者を経て、厳密な授賞式の後、「鮮苔類の植物化学」生物

および化学多様性、生物活性および化学系統分類」と題して1時間の受賞講演、「オレノジ油からグレープフルーツ香気の工業的製法」のテーマで30分のディベートを行い、各国の友人、知人、大学院生からお祝いの言葉をいただいた。本賞は天然物化学分野で卓越した研究業績を挙げた世界の研究者を対象に毎年1人が選ばれているが、日本人としては最初の受賞者となった。受賞内容は鮮苔類の植物化学的研究成果、ならびにアジア植物化学協会設立と同協会会長としてアジア



2009年度 卒業式

1019人が希望を胸に巣立つ

2009年度卒業式が3月15日(月)に徳島キャンパスで、17日(水)に香川キャンパスでそれぞれ厳粛かつ盛大に執り行われ、1019人が希望と思いを胸にキャンパスを巣立った。

式典では、桐野学長が大学院や大学部、短期大学

部の代表者に学位記・卒業証書を手渡し、「自分の頭で考える自立した人間になり、身の周りの仲間から地球環境に至るまで広い視野をもってほしい。徳島文理大学は皆さんの母校として、母なる港として応援している」とエールを送った。



徳島キャンパス



香川キャンパス

優秀卒業論文入賞者

2009年度優秀卒業論文・研究賞および優秀卒業演奏賞受賞者

学部	学科	氏名	
人間生活学部	児童学科	柴崎 哲矢	
	心理学科	福多 奈緒	
	メディアデザイン学科	谷 銀河	
		吉田有佳里	
総合政策学部	住居学科	栗本絵理香	
	人間生活学科	渡部 裕子	
	総合政策学科	岡本 知実	
		秋田 親範	
香川薬学部	薬科学科	向井 理紗	
	ナノ物質工学科	田村 聖二	
	機械電子工学科	畑 沙苗	
	情報システム工学科	畑 良平	
	環境システム工学科	岡田 夕佳	
	文学部	日本文学科	瀬戸 幸枝
		英米言語文化学科	竹内 咲貴
		文化財学科	飯島 梨沙
		音楽学部(ピアノコース)	佐々木綾子
	音楽学部	音楽学部(声楽コース)	ダッチャー恵子
音楽学部(管打楽器コース)		大西 由記	
音楽学部(電子楽器コース)		川 陽子	

2009年度

功労賞受賞者

体育功労賞

○準硬式野球部

人間生活学部児童学科

野村 存

人間生活学部児童学科

上田侑太郎

人間生活学部児童学科

竹村 一暉

人間生活学部児童学科

櫻井 誠也

ソフトテニス部

人間生活学部児童学科

小島 沙予

人間生活学部人間生活学科

宮城 明生

弓道部

総合政策学部総合政策学科

中矢謙太郎

人間生活学部食物栄養学科

山本明日香

人間生活学部児童学科

船越 由希

女子バスケットボール部

人間生活学部児童学科

上原佳浦李

人間生活学部児童学科

蔵本真奈美

女子バレーボール部

人間生活学部児童学科

松本沙葵保

人間生活学部児童学科

山口 綾乃

人間生活学部心理学科

野崎千香子

体育

文化

音楽

文化功労賞

○硬式テニス部

人間生活学部人間福祉学科

科 乾 幸太郎

人間生活学部食物栄養学科

科 遠藤 祐香

人間生活学部心理学科

小濱 朋子

徳島文理大学連(阿波踊り)

人間生活学部心理学科

野村 真実

人間生活学部心理学科

野間有美子

人間生活学部人間生活学科

宮崎 麻子

人間生活学部人間福祉学科

科 矢野 歩

音楽功労賞

音楽学部ピアノコース

佐々木綾子

音楽学部管打楽器コース

宮崎 理沙

音楽学部電子楽器コース

曾川 陽子

音楽専攻科ヴァイオリン

西村 壮

短大生活科学科 卒業制作展



2年間の学びを披露
2009年度短期大学部生活科学科生活科学専攻卒業制作展、阿波銀プラザ(徳島市東新町1丁目29番地阿波銀新町ビル2F)にて、2月18日(木)から22日(月)まで開催した。

センチの生地を切らずにボディにピンで留めるなどでディスプレイする方法のことである。他に陶芸作品は、本専攻学生作品29点と社会人特別聴講生等の作品15点を、CG・絵画作品は5点を発表した。さらに、短期大学部「総合的な地域活性化事業推進委員会」が日本私立学校振興・共済事業団による総合的な地域活性化事業支援経費の補助を受けて開催している「ものづくりデザイン講座」(わたしの七宝アート)「わたしの帽子づくり」受講生作品を、それぞれ19点、40点、19点展示した。総出品数139点には、その見応えのある卒業制作展であった。

文学部 高松市教委と 連携協定締結

文学部の進歩に寄与するということ、高松市教育委員会と高松市教育委員会との間で、連携協定が結ばれた。文学部では、これまでに地域貢献の推進や教育の充実配慮して、香川県内の各自治体などとの連携を進め、協力をいただきたが、協力を展開してきてきた。例えば、各学科の専門性をいかした調査研究(発掘調査・寺院調査など)のほか、生涯学習(公開講座・各種市民講座等)の開催・企画展示)から小・中・高校への出張講義を通じて連携を深めてきた実績がある。

高松市幸礼の「石の民俗資料館」における企画展示と同資料館での市民講座、船岡山古墳群(3・4世紀)調査事業などは今後とも継続を予定しているところであるが、特に高松市教育委員会との連携・協力の機会が多く、これまでの実績や経緯から、昨年8月末、高松市教育委員会文化課より、実績の豊富な本学文学部との協力関係の強化をはかるべく連携協定締結の打診があり、今回の運びとなった次第である。

協定に基づく最初の事業は、2月中旬から3月上旬にかけて行われた高松市香川町の船岡山古墳群発掘調査である。本調査は2008年から継続しているものであるが、従来の市の調査に文学部文化財学が支援する形から、共同調査にかわって市と大学が対等の関係で調査研究を進めることになった。このように自治体と大学が共同調査体制を組むことは、全国的にもきわめて珍しい取り組みであり、文化財の調査研究の質的向上と研究成果の社会還元をめざした新しい取り組みとして注目されるものである。

連携協定の目的を達成するために「学術研究情報の交流、共同調査・研究及び受託研究、調査・研究成果の公開活用、学生の教育、研究」に関する事業等を掲げている。期待される効果は、まず「地域貢献」である。大学は調査研究活動の活性化につながるものと考え

卒業演奏会

音楽学部第39回、短期大学部音楽科第43回卒業演奏会が、3月14日(日)14時から開催された。卒業演奏会は4年間ならびに2年間の学びの成果を発表するもので、当日は、電子オルガンから始まり、ピアノ、声楽、管打楽器、そして最後には学内のオーケストラによって選ばれた本多佳菜さん、佐々木綾子さんの2人が、在学生によるオーケストラをバックに、モーツァルト作曲「オーボエ協奏曲」、ショパン作曲「ピアノ協奏曲」を演奏した。いずれの出演者も在学中最後の演奏会というところもあって、熱の入った演奏となり観客を魅了した。さらに卒業後にはステージに立ち活躍することを想定



2009年度

出張講義抄録

高校生向け「知の資源」の開放をメインテーマとする本学の「出張講義」は、今や近隣府県の高校にとつてなくてはならない高大連携の事業として定着した。

2009年度の実績は、徳島県20会場(高校18校、中学校1校、社会人1会場)47回、香川県14会場(高校12校、中学校1校、小学校1校)25回、愛媛県8会場(高校8校)11回、高知県8会場(高校8校)8回、兵庫県6会場(高校6校)8回、大阪府4会場(高校4校)6回、岡山県5会場(高校5校)5回、和歌山県1会場(高校1校)1回、三重県1会場(高校1校)1回、延べ67会場で112回の出張講義を実施した。

実際に、総合政策学部村豊大教授の「法とはなにか―生徒心得と刑法を比べてみる」の講義を受けた高校生は次のような感想文を残している。「生徒心得と刑法を比べてみる」の講義を受けた高校生は次のような感想文を残している。

「生徒心得と刑法を比べてみる」の講義を受けた高校生は次のような感想文を残している。「生徒心得と刑法を比べてみる」の講義を受けた高校生は次のような感想文を残している。



2010年度保護者会日程(予定)

Table with 2 columns: 開催日時 (Date) and 開催都市 (City). It lists dates from 8月21日 to 8月29日 and cities like 沖縄県那覇市, 徳島県徳島市, etc.

*開催場所、時間のご案内は6月末頃を予定

2009年度保護者会開催

大学と家庭を結ぶ

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部保護者会は、本学の教育目標を達成するために、大学と家庭との連携ならびに大学の充実発展を援助することを目的とし設置されている。主な行事として、役員選出や予算および決算報告、事業内

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部保護者会は、本学の教育目標を達成するために、大学と家庭との連携ならびに大学の充実発展を援助することを目的とし設置されている。主な行事として、役員選出や予算および決算報告、事業内

「店舗の経営について」は、経営学と法律学の役割があることを理解できた。また、大学の授業について「テストのときも、六法をみながら解いていくことを知ってびっくりした」。

遠隔授業について、「とても便利だと思った」。「声が途切れていた」「離れたところでも授業を受けられるのですごく便利」。

カナダ・ランガラ大学新学長デービッド・ロス博士「村崎理事長と親しく歓談」



2009年12月19日(土)本学と姉妹校提携関係にあるカナダ・バンクーバーにあるランガラ大学の学長デービッド・ロス博士と国際野学長に対し表敬訪問の後、理事長の案内で徳島キ

め来学した。本学と提携関係にある多くの大学のうち、ランガラ大学は、1995年にバンクーバーにユニバーシティに続き姉妹校となり、以後20数年にわたって、毎年英語研修を通じて連携を深めてきた大学である。このたび、学長が交替されたため、表敬訪問されたものである。

当日は、本学理事長、学長と熱心に歓談し、現在の学生交流などの提携内容の再確認を行い、今後の連携をさらに進展していくことを確認した。その後、理事長の案内で徳島キ

り、本学出席者の挨拶、現状や取り組みについての報告、質疑応答、支部役員改選等が行われた。総会に引き続き、学業成績や大学の生活面、進路について担任教員との個別面談や、キャリア・サポートグループ(就職部)教員による就職相談などが熱心に行われた。また会場ロビーでは、大学紹介のDVD放映や音楽学部学生フルートカルテットによるミニコンサートも行われるなか、同郷の保護者同士が交流する和やかな雰囲気の流れが流れていた。

保護者会における支部総会では、支部長挨拶に始まり、本学出席者の挨拶、現状や取り組みについての報告、質疑応答、支部役員改選等が行われた。総会に引き続き、学業成績や大学の生活面、進路について担任教員との個別面談や、キャリア・サポートグループ(就職部)教員による就職相談などが熱心に行われた。また会場ロビーでは、大学紹介のDVD放映や音楽学部学生フルートカルテットによるミニコンサートも行われるなか、同郷の保護者同士が交流する和やかな雰囲気の流れが流れていた。

を図るとともに、本学の新しい歴史を重ねていきたいものである。2010年度は別表のとおり開催予定である。詳細については6月末頃、事務局より各ご家庭に案内状をお届けする予定なので、多数ご参加いただきたいと考えている。

また、今後保護者会と同日に、各府県別アカンサス会(本学同窓会)を立ち上げる計画を進めている。

また、今後保護者会と同日に、各府県別アカンサス会(本学同窓会)を立ち上げる計画を進めている。

一高大連携一 台湾新民高級中学生、徳島文理大学で充実した研修

2009年12月に、本学初の海外高大連携校関係を結んだ「新民高級中学」の生徒14人が語学センター長の黄俊銘(ファン・チュンミン)先生の引率で、2月1日(月)から、11日(木)までの11日間、本学で研修を行った。「高級中学」とは日本の「高等学校」にあたるものである。

今回、徳島文理大学で研修するチャンスを得た生徒は、研修後の所感から、十分な成果が認められ、多くの生徒が将来チャンスに認められれば、本学での勉強を希望するというものであった。

また、短期大学部により企画された充実した日本文化体験講座には、ことに熱心に取り組んでいた。

一行は、2月11日(木)に関西国際空港から、たくさん



廖建豪



朱珍佩

「JWの大学」留学「たから」

新民高級中学生の感想

生活してみても、台湾と日本の習慣の違いをたくさん発見しました。徳島文理大学での勉強は今まで学んだことがなく、いろいろな科目が初めてだったので、どれも素晴らしい経験になりました。例えば、メディアデザインや茶道や医療器械など、とても興味深く面白かったです。学校のキャンパスはとても綺麗で、設備も最新のものを導入しています。また豊富な資料が揃っています。先生の側に立った学校作りがなされていると思います。図書館や、教育ビルの各階にも学生が気軽に勉強できる雰囲気があります。とても羨ましいです。また授業科目も内容が豊富で面白かったです。将来、もし機会があったら、ぜひ文理大学に入学したいです。日本での生活はとても楽しく、この間に体験した多くの出来事は大切な思い出になると思います。徳島文理大学の皆さん、いろいろお世話になりました。私たちが皆さんのことを一生忘れません。

「わたしのシルバージュエリー」

講座を開講

個性豊かで優れた作品をつくる

総合的な地域活性化事業推進委員会は、2月27日(土)から3月21日(日)の期間、ものづくりデザイン講座「わたしのシルバージュエリー」を開講した。本講座は、連続した土・日の、土曜日は13:30～16:30の3時間、日曜日は9:30～16:30の6時間、合計9時間を1セットとして、3セットで1～2作品の完成を目標としたものである。

内容は、シルバワイヤーのセットジュエリー制作で、銀板材を使用してペンダントやリングを制作した前年度開講の「わたしのジュエリーデザイン」と比べて、若干難易度を下げた。材料は950銀(銀含有率95%)の丸線(0.6φ×1.2φミリ)を使用した。銀材の特性として、銀線の先端を溶かすと、きれいな球状になる。それをデザインに利用することが趣旨である。



制作工程を以下に記す。

1. 主題の決定。ネックレス・ペンダント・パンダングなどの中で、主題と他との組み合わせなどを考えデザインする。
2. デザイン。デザインする上で感じとらねばいけないことは、線材の太さで同一形状であっても表情が異なる(質感・質感の違い)という点である。ラフスケッチの中でデザイン展開し、紙や紐、針金・アクリルスティックワイヤーなどで原寸模型を制作しデザイン決定する。より線作り、楕目やヤスリ目などの表面タッチ付け、パールや半貴石(アメジスト・オニキス・シトリン・コラーラ・琥珀などを準備した)付けなども考慮する。
3. 材料決定(線材の太さを決めること、溶けて短くなることを考慮した長さを準備すること)。
4. パーツの加工。線材の両端を溶かして、玉付の線材を作る。パーナーで熱し、なまして曲げる。ロウ接合部分のヤスリ掛け整理、紙ヤスリ・ヘア・キサゲなどによる磨き仕上げをする。
5. 一つずつロウ付けして組み立てる。

受講者全員が個性豊かで優れた作品を完成し、非常に満足していただいた講座であった。

世界で最も優れたフィンランドの勉強法を伝える

社会人向け教育講演会

全世界的な学習到達度調査PIISAにおいてフィンランドの高校生はあらゆる科目で世界1、2位の成績を独占し、一躍教育大国として世界に知られ渡り、ヘルシンキ大学などでは世界中の教育視察団が年間6000グループも訪れるほどになっている。

特に日本人の高校生が苦手とする「読解力」養成のカギを解明し、これを日本人の大学生による英語プレゼンテーションスキルの上で役立てようという目的で、短期大学部言語コミュニケーション

ニケーション学科堀口誠信教授を含めた2人の英語教員でフィンランドの主要3都市の大学・高等学校・中学校・インターナショナルスクールなどを視察し、さらに中学校や高等学校の教育実習の様子なども見学できた。

また、フィンランド語はアルファベットを使用したヨーロッパの言語ではあるが、英語・ドイツ語・オランダ語などのゲルマン語とは全く異なるものである。日本語もトルコ語・モンゴル語などのグループとして、英語とは文法・語彙の面で隔たりがある。したがってフィンランド人の英語力が世界トップレベルであることを考えると、その勉強法は日本人にとって参考になる部分が多い。

これらの報告を地元に戻す形となる教育講演会は2月9日(火)に阿南市ひまわり会館に学校教員を含む大勢の聴衆を集めることとなった。質疑応答の時間は、昼の3時には日が沈むフィンランド人の日常生活なども紹介した。

子どもたちは、ロボットの組み立てやペーパージャイロの作成、綿飴製造器の作成などをとおして、ものづくりのおもしろさを体験した。さぬき源内ふるさとまつりでは、多彩な平賀源内の功績にちなみ、金唐草の細工を和紙に取り入れた「金唐草紙展」や西洋画家として名を残し



「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。



教員採用試験対策講座に参加する学生たち

3月20日(土)から22日(月)の3日間、さぬき源内ふるさとまつりが「平賀源内記念館」1周年を記念し盛大に開催された。

本学は4年前から参加し、特に子どもたちへのイベントが好評である。19日(金)には、本学において協賛事業を開催し、食堂では地域共同開発センター技術交流会、村崎サイメモリアルホールでは、「島田洋七講演会」が行われた。22日(日)には「徳島文理大学出張キャンパス」と銘打って源内記念館駐車場にて出展した。「簡単なロボットをつくってみよう!!」「顕微鏡で小さな生物を観察しよう!!」「水質キットをつくるう!!」の科学教室、「ペーパージャイロをつくらう!!」「綿飴製造器を作らう!!」「焼だんごに挑戦しよう!!」の工作体験、「大学紹介」

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

地域活動をととして 香川キャンパスの学びを紹介

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

2010年度教員採用試験結果について

2010年度の公立学校教員採用試験に、現役・過年度卒業生を併せて84人が合格した。主な内訳は小学校44人、中学校7人、養護教諭26人、特別支援4人など。大都市圏での大量採用も、現実は志願者が多く、合格は決して容易ではない。難関を突破して、見事に合格された皆さんを心から祝福するとともに、先輩の後に陸続と合格するよう、在学生の奮起を望みたい。

教員養成対策室は、本学の「教員養成コンソーシアム」(文部科学省事業)の本格的展開にあわせ、個々の学生のニーズに対応したサポートをめざし一層の改善と充実を図っている。

経験豊かな教授陣による「教員養成対策講座」や「アカンサス教師

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

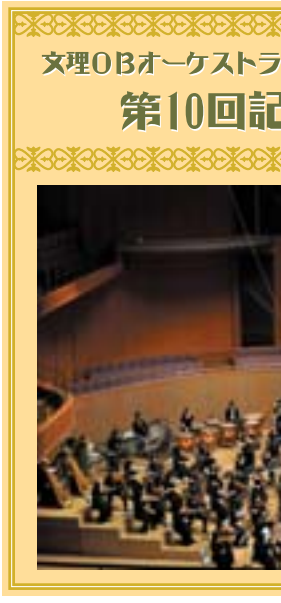
デビューは国際学会

香川薬学部薬科学科4年 向井 理紗

新幹線に乗ったことのない私が、それよりも速いリニアモーターカーに乗って来ました。それは、昨年8月の上海での出来事です。薬科学科では薬学科と違い、研究室配属が3年生からという早い時期に行われます。研究室での実験が始まると忙しく大変でしたが、とても充実した日々を送っていました。その結果、研究を開始して1年後に初めて学会で発表することに。そのデビューの地が上海でした。学部4年生でありながら、第21回国際生化学・分子生物学学会で発表させていただきました。そこでは数々の著名な先生方の研究報告を生で聴くことができ、

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。



「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

「文理OBオーケストラ」は2001年に発足し、卓越した演奏技術で好評を博するなど輝かしい歴史と伝統を築いてきた。今回の演奏会は、県内はもとより、四国や関西など各地方から多数の卒業生が本学園に集まり、熱心に練習を重ねた成果を発表したものである。

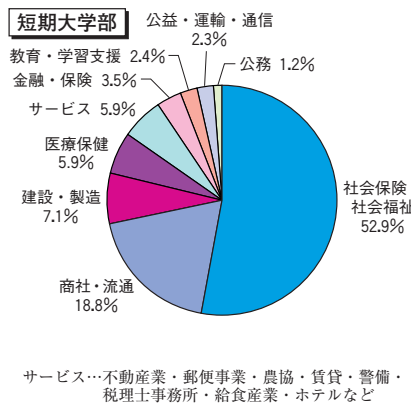
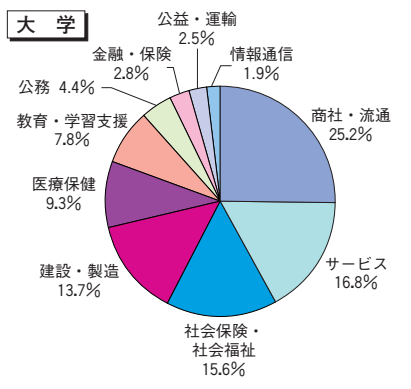
楽団員全員の真摯な演奏と態度は、来場された皆様にも深い感動を残し、終演後のむらさきホールに、感動の余韻が漂い、アンコールを求める大きな拍手が、長い間続いていた。

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会を開催

「文理OBオーケストラ」第10回記念定期演奏会は、3月21日(日)に徳島キャンパスむらさきホールで開催された。今回の定期演奏会は、シヨパン生誕200年、マラー生誕150年を迎えたこともあり、シヨパンの代表作「ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21」、マラー作曲「交響曲第1番二長調」を取り上げた。シヨパン作曲「ピアノ協奏曲」で幕を開け、マラー作曲「交響曲第1番二長調」では、アンコール曲には、マスカール作曲の歌劇「カバレリア」を演奏した。指揮者には、関西を中心として活動し、ロシアやポルトガル、イスラエルなど海外でも活躍されている関谷弘志氏を迎えるとともに、本学の卒業生で文理中学・高校・大学で教鞭をとるなど、広く活動し、将来が嘱望されている堀尾智恵美さんがソリストを務め、華やかな演奏を披露した。

2009年度卒業生 業種別就職状況

2010年3月1日現在



文科省事業に採択決定
キャリアアップを図る施策として、文科科学省に補助金を申請し、採択された。この補助金は、就職支援活動の充実や、就職相談員の配置などに活用される。

2009年度就職支援と就職状況
一転、厳しい冬の時代に
戻った就職戦線

徳島キャンパス キャリア・サポートグループ

この状況に対応するため、7月には福祉説明会を福祉分野以外にも拡大し、それ以外の業種の企業もお招きして昨年度の2月に引き続き「学内合同企業説明会」として実施した。

こうした状況に対応するため、7月には福祉説明会を福祉分野以外にも拡大し、それ以外の業種の企業もお招きして昨年度の2月に引き続き「学内合同企業説明会」として実施した。5月の1年生全体を対象とする文理学キャリアガイダンスを皮切りに、学内合同企業説明会を7月と2月にあわせて75社で実施。就職試験対策集中講座は8月と2月の2回、各8日間実施。特に後期を中心に行った就職セミナーとして、就活サイト登録・エントリーシートと自己分析・企業業界研究・面接・新聞の読み方・マナー講座を実施。また、適職診断試験やSPI2試験から公務員初級上級模擬試験まで幅広い支援を実施した。

この事業では、文理学の時間でのキャリアガイダンスからスタートし「自分発見検査」により、自らの興味や特性を知り、チューターや担任との面談の中で浮かび上がる、キャリアへの悩みや疑問を専門の相談員に早くから相談し解決していくことのできる態勢を作らず、100%の就職率をめざす試みである。

また、後期からは「駅のハローワーク」と連携し、大卒就職ジョブサポーターでもある山野明美さんに毎週金曜日、学内での就職相談に対応してもらうこととした。この相談を受け内定を獲得する学生も出るなど、大変厳しい状況になった。

有能な人材となるためにこうした厳しい時代だからこそ、なおのこと企業は有能な人材を確保したいという思いを強くしている。従って最良の就職対策は、やはり、目標を持った充実した大学生活を送り、やりたい仕事への熱意や夢を体験から生き生きと自らのことばで語れるようにすることに尽きると言える。

学生の皆さんには入学直後からのキャリアアップをめざした行動が求められている。

効果をもたらしている。充実した就職対策。こうした対策の他、毎年行ってきた各種ガイダンスやセミナーは継続して実施した。5月の1年生全体を対象とする文理学キャリアガイダンスを皮切りに、学内合同企業説明会を7月と2月にあわせて75社で実施。就職試験対策集中講座は8月と2月の2回、各8日間実施。特に後期を中心に行った就職セミナーとして、就活サイト登録・エントリーシートと自己分析・企業業界研究・面接・新聞の読み方・マナー講座を実施。また、適職診断試験やSPI2試験から公務員初級上級模擬試験まで幅広い支援を実施した。

効果をもたらしている。充実した就職対策。こうした対策の他、毎年行ってきた各種ガイダンスやセミナーは継続して実施した。5月の1年生全体を対象とする文理学キャリアガイダンスを皮切りに、学内合同企業説明会を7月と2月にあわせて75社で実施。就職試験対策集中講座は8月と2月の2回、各8日間実施。特に後期を中心に行った就職セミナーとして、就活サイト登録・エントリーシートと自己分析・企業業界研究・面接・新聞の読み方・マナー講座を実施。また、適職診断試験やSPI2試験から公務員初級上級模擬試験まで幅広い支援を実施した。

就職状況・就職サポートについて

香川キャンパスのキャリア・サポートグループが開催している諸行事のうち、いくつかのものを紹介する。就職活動中、準備中の学生や教職員の皆さんの参考としていただきたい。

①「集団面接について」ガイダンス 12月11日(金)実施

最近の就職試験において、集団面接を取り入れるところが増加傾向にある。そこで、米国 CCEI 認定、CODF Japan キャリアカウンセラーを講師として招き、模擬集団面接の実践研修を行った。

②「社会人としてのマナー」セミナー 1月22日(金)実施

昨年度は「女性のためのマナー」と題してのセミナーを実施したが、今年度は男子学生も含めて課題のと

先輩からの手紙

手にしたチャンス
阿部 誠
徳島県上級
人間生活学部人間福祉学科



私は内定に至るまでの間に、キャリア・サポートグループの先生をはじめ、友人や家族など、さまざまな人たちから協力をしていた

4年生になって就職について悩んでいた時に、キャリア・サポートグループの先生に声をかけていただきました。そこで自分の希望にあった求人を知り、それにより就職内定へ向けての目標を定めることができました。

本格的に就職活動を始めると、自分自身をきちんと見つめ直したことで、就職活動をおして「自分が今まで何をしてきたか、また、どんな性格で、どんな長所や短所を持っているのか」などといったことを深く考え、知ることができたと思います。

自分を見つめ直すことは、自己PRや履歴書を書く時などに必要です。たくさん時間をかけてしっかりと自分を見つめ直していただき、友人にも協力してもらい、さらに自分のことが分かると思います。

そして、やりたいこと、将来の夢を実現するために、最後まで諦めず、就職活動を頑張ってください。

皆さんも手にしたチャンス
角田 舞
旭食品株式会社

就職活動を終えて
野口 実 希
明治安田生命保険相互会社

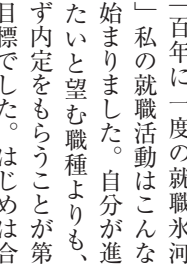
念ずれば花ひらく
相原 信 恒
株式会社きんてん

幅広い視野から見つめ直す
松下 葵
文学部日本文学科

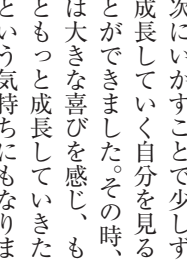
就職活動を振り返って
松佳 恵
短期大学部
言語コミュニケーション学科
徳島銀行



私は、3年生の後期から就職活動を始めました。最初はどのように活動していけばいいのか分からずとても不安でしたが、先輩の話の聞いたりしながら、



就職活動をとおして、人との繋がりの重要性を学びました。私は、大学3年生の秋ごろから本格的に就職活動に取り組み始めました。志望業界は絞っていたのですが、景気悪化や自分の実力を考慮すると、始めのころは内定をいただける自信がありませんでした。



「百年に一度の就職氷河期」私の就職活動はこんな中始まりました。自分が進みたいと望む職種よりも、まず内定をもらうことが第一目標でした。はじめは合同企業説明会に参加して、就職支援サイトからエントリーをしていきました。2月から企業独自の説明会、採用試験が始まりました。何も分からずがむしゅらに頑張っていました。すべ

就職活動をして分かった重要なことは、面接で自分が何をしたいのか伝えることです。きんてんを受験の際は、下調べをしっかり行いました。また、自分をアピールすることも大切でした。

私の好きな言葉で「念ずれば花ひらく」という言葉があります。努力をすれば必ず結果が出るという意味です。先輩の皆さん、どんなに苦しくても諦めず最後まで頑張ってください。

就職活動をとおして、私が特に大変だと思ったのは、志望動機や長所などを考えることでした。上手く自分の気持ちや表現することができなくて、とても悔しい気持ちになったこともあります。けれども、そのことがあったからこそ、「自分を知る」ことの大切さを実感しました。自分自身を詳しく理解することによって、自分がしたいことや長所など、色々なことが見えてきました。自分をじっくり分析することによって、きっと就職活動にいかせると思います。そして、就職活動を進めていくうえで、上手くいかないことがあっても、そこで反省をして次にいかすことで少しずつ成長していく自分を見ることができました。その時、私は大きな喜びを感じ、もっともっと成長していきたいという気持ちにもなりました。

就職活動は多くのことを知り、さまざまな経験をすることが出来る機会だと思います。悔いが残らないように、自信を持って、就職活動に挑んでください。

就職活動をして分かった重要なことは、面接で自分が何をしたいのか伝えることです。きんてんを受験の際は、下調べをしっかり行いました。また、自分をアピールすることも大切でした。

アカンサス会会員の皆様へ 徳島文理大学・同短期大学部 同窓会 アカンサス会

アカンサス会支部設立と2010年度の予定

徳島文理大学・同短期大学部同窓会アカンサス会は、同窓会活動の一環として会員相互の親睦をはかり、母校との絆を深める目的で念願の県支部を発足させることにいたしました。

まず、大学キャンパスのある徳島県と香川県に支部の設立を計画し、2009年12月12日(土)に香川県支部、12月13日(日)に徳島県支部設立総会をそれぞれのキャンパスで開催いたしました。設立総会にあたり各県在住の会員(徳島県 約2万1000人、香川県 約7000人)に呼びかけました。総会当日は、桐野豊学長、村崎正人理事長、藤田義彦アカンサス会長、香川県支部長、梅田貴文徳島県支部長が選出され、支部長司会のもとに会則の制定などの討議が盛大に行われて支部が設立されました。設立総会終了後は、第52回音楽学部定期演奏会を鑑賞していただきました。

今後、徳島および香川県在住の方はそれぞれ徳島県支部、香川県支部に入会されて、各県で同窓生の交流を深めるとともに円滑な情報交換の場として活動していただきますようご案内いたします。なお、2010年度には、沖繩県支部の設立を予定しておりますので、沖繩県在住者の方はぜひご参加ください。また、徳島文理大学徳島キャンパスのメディアセンター10階にアカンサス会事務局が、平日10時〜15時30分の間は担当者(在席しています。ご意見

見・ご要望など何でも結構です。お寄せください。

◎2010年度支部総会など開催予定

徳島県支部
開催日：6月26日(土) 10時

会場：徳島文理大学 徳島キャンパス

香川県支部
開催日：8月28日(土) 16時

会場：全日空ホテル クレメント 087-811-1111

アカンサス会事務局
〒770-8514
徳島市山城町西浜傍180
Tel: 088-602-8726 (平日10:00~15:30)
E-mail: acanthus@tks.bunri-u.ac.jp



アカンサス会 支部発足

徳島文理大学同窓会アカンサス会は、株式会社廣済堂へ会員データ管理ならびに名簿制作・発送業務などを委託しています。アカンサス会登録情報(氏名、住所、電話番号、勤め先など)の変更は、株式会社廣済堂お客様相談センターまでご連絡ください。

株式会社廣済堂 お客様相談センター
フリーダイヤル：0120-058-651 (平日10:00~17:00/土日祝休)

アカンサス会
登録情報の
変更について

アカンサス会 徳島県香川県支部設立にあたって

アカンサス会会長 藤田 義彦

徳島文理大学・徳島短期大学部同窓会アカンサス会の徳島県・香川県支部設立に對しては、各県支部の発足に際し、理事長村崎正人先生をはじめ諸先生のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

1895年(明治28年)、村崎サイ先生が「自立協同」を建学精神として、村崎学園を創立され、115回の春夏秋冬の季節の循環が過ぎようとしています。村崎サイ先生のご意志を受け継がれ、前理事長村崎凡人先生、現理事長村崎正人先生により、現在、幼稚園から大学院を擁する西日本有数の総合学園に発展し、また、本年度には保健福祉学部理学療法学科の新設により9学部26学科となる母校を、卒業生として誇りに思う次第であります。

私は、昭和47年、徳島文理大学に薬学部が創設され、第一期生として入学、社会に適応し、貢献ができるよう、時には厳しく、愛を持って育てていただきました。お陰で、卒業後、34年間、実社会で仕事を感じずにはいられません。

私事ではありますが、しあわせにも職場の窓から、母校、徳島文理大学が見えます。長年、仕事をいたしてありますと、順調な時ははまれで、壁に突き当たることが多かったような気がします。そんな時、母校を眺め、母校に励まされ、乗り越えることができました。やはり、母校は心のよりどころ、やすらぎであることを痛感いたしました。まさしく、学長桐野先生のおっしゃるとおり母校は「母なる港」であります。卒業生が輝き、母校が輝き、その相乗

効果により地球という星で、今以上にきらめきを増やすことができましたら、一卒業生として、この上ない喜びであります。

徳島文理大学アカンサス会 徳島県支部発足にあたって

アカンサス会徳島県支部支部長 梅田 貴文

皆さん、はじめまして。アカンサス会徳島県支部が昨年発足し、初代支部長として務めさせていただくことになり、光栄に思うとともに責任の重大さを痛感しております。また、このたび、アカンサス会徳島県支部発足に際し、村崎正人理事長、桐野豊学長、藤田義彦アカンサス会会長、大学職員ならびに支部設立準備委員会の皆様方には多大なご尽力を賜り、誠に有難うございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

私は昭和29年に徳島で生まれ、徳島で育ち、昭和52年徳島文理大学薬学部を卒業し、現在、徳島大学病院薬剤部で薬剤師として勤務しています。薬学部同窓会の薬友会では支部発足当初に二代目支部長として薬友会本部ならびに薬学部卒業生の方々に大変お世話になりました。これからは徳島文理大学・短期大学全学部の諸先生方や卒業生の皆様のお世話になることとなります。

私が卒業して34年目になりますが、当時と比べ、徳島文理大学は9学部26学科5大学院3専攻科5研究所1相談室を有し、四国のみならず全国でも有数の総合大学として今もお発展し続けています。国際交流も世界各国の大学とのネットワークを広げるなど目覚ましいものがあります。これらは全て創立以来「自立協同」の建学精神をモットーとして時代のニーズや要請に取り組んでこられた関係者の皆様方の努力の結果の賜物であると思います。

平成17年に学園創立110周年を迎え、平成27年には120周年を迎えることとなります。このような素晴らしい大学の卒業生の皆様とともにアカンサス会の一員として活動できることに感謝いたします。アカンサス会徳島県支部は支部長、副支部長をはじめ、理事、監事など約60人近くの役員の方々のご協力を得て運営してまいります。また、香川県支部もほぼ同時期に発足しましたが、お膝元である徳島支部からアカンサス会の輪がより一層大きく広がるように期待いたします。また活動を開始したばかりで未知数な所が多く、文理大学やアカンサス会本部のみならず卒業生の皆様にはご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

香川県支部長就任あいさつ

アカンサス会香川県支部支部長 石川 慎也

アカンサス会香川県支部を設立するということ、このたび私が支部長をさせていただくことになりました。

私は、昭和62年3月文学部日本文学科を卒業しました。香川キャンパスの第一期生であります。昨年久しぶりに香川キャンパスに足を踏み入れてみますと、キャンパス内には多くの講義棟があり、そして周りの木々は大地に根を張り大きく成長してまいりました。私が入学した昭和58年ごろは、キャンパス内の木々も細く何となく頼りのない感じでしたが、今となつては四季折々の風を全身で受け止める力強さを感じられました。まさに母校の隆盛をみるようでした。

私は現在、香川県善通寺市にあります。誠実学園高校の国語科教諭として教壇に立っています。そこでは、常日頃から生徒たちには「感謝の心を持って」と言っています。親や兄弟、先生や監督、近所の人などに「お世話になりました」「お陰様で」「ありがとうございました」と思うことが、その人の成長につながると思っております。私の場合、今の教員生活があるのはやはり徳島文理大学のお陰だと思っております。私は、そのような感謝の気持ちを忘れないようにしています。

そこで、これからは香川県支部長として学生時代にお世話になった母校に対し、微力ではありますができる限りのご恩返しをしたいと思っております。香川県在住の卒業生の皆様、在学生のためにご協力よろしくお願いたします。

同窓会支部の活躍に期待

村崎学園理事長 村崎 正人



徳島文理大学の母体である村崎学園は、1895年創立以来115年になつたり、建学精神「自立協同」のもとに、幼小・中・高・大の教育をとおして個人の自立や協同して社会に貢献できる人材の育成をめざしてきました。

大学は、現在9学部26学科を擁する総合大学に発展して参りましたが、本学卒業生で構成する同窓会(アカンサス会)会員は6万人を超え、国内だけでなく海外においても、社会の多方面において活躍されておりますことを大変嬉しく思っています。

今回、大学と同窓会との関係をより密にするために、アカンサス会徳島県支部と香川県支部が設立されました。誠に喜ばしい限りです。

特に支部の活動としては、地域の方々が参加できるイベントや研修会などによって、徳島文理大学同窓会の活動を認知していただくとともに、地域とのつながりを深めるきっかけ作りにもなつていただきたいと思います。

アカンサス会への期待

学長 桐野 豊



本学の同窓会「アカンサス会」の会員数は約6万人であり、本学は、朝日新聞社出版「2010年版大学ランキング」において、同窓会の会員数の多さで全国同窓生がおられることは、本学の伝統と歴史に基づく貴重な財産であります。これまで同窓生をつなぐ県単位の組織がありませんでした。同窓会を地域ごとに組織化することは、同窓生相互の交流が図れること、大学との関係性が高まることなど、大いに有意義であると思っております。

私も徳島文理大学の教職員は、本学で学ばれた方々との絆を卒業後も強く保ちたいと考えて、昨年来、アカンサス会の役員の方々と協議して参りました。そして、その具体的な方策として、各地にアカンサス会支部を設立し、支部単位での活動を展開する中で、同窓生同士および同窓会と大学の親密な関係を築き、相互が照らし合わせの精神をもつて、さらに向上をめざしていこうということになりました。そして、2009年12月12日(土)には香川県支部が、翌13日(日)には徳島県支部が設立されました。また、近々、沖繩県支部が設立される予定と伺っております。

本学では、音楽コンサート、公開講座、大学祭、オープンキャンパスなど、社会に開かれたイベントが多数開催されています。そのような機会に母校を再訪していただき、親睦会などを開催されることは大いに歓迎申し上げます。また、本学ではキャンパスのIT化を進めたことにより、学生や教職員にはICカードを発行して、図書館や教室の入場、各種証明書発行などを行っております。そこで、同窓生の皆さんにもICカードを新たに発行することを検討中です。現在、同窓生は、図書館での図書閲覧、DVDやCDなどの教材の視聴が可能となっておりますが、同窓生カードをIC化すれば、図書の貸し出しをはじめさまざまなサービスの拡充が考えられます。今後、アカンサス会とさらに連携を密にし、なるべく早くこうしたサービスを提供できるようにしたいと思います。

研究室への誘い

薬学部

天然物化学研究室 教授 福山 愛保

天然物化学は物質面から生物現象を説明する典型的な化学と生物からなる複合領域です。薬学は化学と生物の基礎を十分に学べますから、天然物化学は薬学と得意分野の一つです。我々は有機合成化学をバックグラウンドに、神経細胞や神経幹細胞などの細胞培養を用いて、神経幹細胞から神経細胞に分化誘導を促し神経細胞の成長・生存の維持と神経細胞死を阻止できる神経細胞の一生に作用する薬物を植物および微生物から探索しています。すでに数種の活性成分を発見し、それらの化学合成と作用機構の解明に向けて研究を有機化学と分子生物学の両面から展開しています。めざすは神経変性疾患であるアルツハイマー病の進行を止める薬物開発です。そして、学問として生物有機化学に貢献できる研究成果を世界に発信し続けています。

基礎研究とおして、学生たちに真の教育ができる自信を持っています。何かに興味を持ち、知的刺激を受け、自分で探求し、実験を試み、資料を調べ、自分なりの発見を出し、そして結論を出す。これが学問の魅力です。基礎研究に没頭した者はこの魅力が分かります。

キーワードは自分自身の名前です。「愛」です。人間への愛、仕事への愛、そして希望です。夢の実現に向かって学生たちと一緒に日々努力しています。



スタッフと学生達です

人間生活学部

メディアデザイン学科 講師 山城 新吾

メディアデザイン学科では学生の皆さんの実践力を高めるために、3年次に学科教員が共同で指導するプロジェクト方式の学習を導入しています。自己の専門知識・技術の向上はもちろんのこと、物事の進め方や段取り、チームメンバーや外部協力者と協同で取り組むことの重要性を体感していただきます。明確に研究

室への配属となるのは卒業研究・卒業制作から、3年次のプロジェクトを進展させた課題や新しく設定した課題に取り組むため、内容に応じた教員の指導を受けます。

今年の3年生は前期の共通プロジェクトとして大谷オリジナル商品(付箋紙・小松島西高校とのコラボふるしき・タオル・エコバッグなど)やサービスタワーデザインなど、開発に取り組んだ後、後期では小学校向け防災啓発アニメ制作・県南美波町由岐地区観光リーフレット制作・防災ボランティア解説アニメ制作・徳島市および周辺地域の子育て支援情報デジタルマップおよび紹介映像制作・四国移動型&自律型ロボットトーナメント(SMART2009)参戦・短期大学部飯原先生の絵本「赤池の河童」アニメ化といった各プロジェクトに取り組みました。



保健福祉学部

学部長 教授 伊東 進

少子高齢化社会をむかえ、21世紀の最重要課題は医療と福祉であるといわれています。しかし、ともすると医療関係者は医療・医学に目が行って福祉がおろそかになりがちであり、福祉の分野では医療関係者の協力が得にくいという現実があり、医療と福祉の協働体制が組めた医療福祉の実現はなされていないのが現状であります。

本学においては、既設の「人間福祉学部」に医療の充実を図るべく2008年に「看護学部」が新設され、医療と福祉の協働体制を組んだ保健福祉学部がスタートしました。

本学部はまさに、建学の精神「自立協同」にしたがって、看護学部および人間福祉学部の自立をめざすとともに、両者の協同を旨として創設されたものであり、建学の精神が大学運営にいかされた一例であるといえます。さらに、助産学専攻科および理学療法学科を新設し、医療関連部門の充実を図っています。

保健福祉学部は、単に人間福祉学科、看護学科、助産学専攻科および理学療法学科との協同を模索するのではなく、他学部、他学科との協働体制(和合し、相談し、心と力をあわせ、助け合って仕事をすすめる)を組んでこそ発展があるものと思われ、それこそが、建学の精神「自立協同」が意味するところでもあります。

本学には、他学に類をみないほどの医療関係の学部・学科があり、これらのコラボレーションこそが本学の特徴であり、発展の原動力であると考えます。

総合政策学部

総合政策学科 講師 水ノ上留那

開発経済学とは、貧困国が経済成長するための処方箋を探る、経済学の一つの分野です。通常の経済学が想定する国と異なり、不十分なインフラ、感染症、内戦など、貧困国は先進国にはない悪条件を抱えていることが多くなっています。かつて開発経済学は、

それぞれの貧困国の固有の条件を重視せず、画一的な経済政策を導き出したため、経済成長を実現できなかった苦い過去を持っています。その反省から、理論が貧困国の現実を反映できているかという検証が蓄積されてきました。

私は貧困国の経済成長にとって重要な要因である教育について研究してきました。その過程で、バブアニューギニア(以下PNG)の若手官僚と知り合いました。それをきっかけとして、2008年には開発経済学の受講生を中心とする学生とともにPNGの教育を支援する団体を立ち上げ、現地との交流を重ねてきました。

当初、手探りの状態だった学生も、「何を目的として援助をするか」、「理想的な援助とは」、「二方的な援助が良いのか」などについて悩み、討論するなかで、PNGを始めとする途上国の現状についての理解を深めてきました。まだ始まったばかりの活動ですが、私も学生とともに、先進国に住む我々にとのよう貢献ができるか考えていきます。



音楽学部

電子楽器コース 准教授 原井 俊典

商業音楽の約90%がコンピュータや電子楽器が利用されているといわれる昨今、エレクトーンやシンセサイザー、コンピュータミュージックなどによるデジタルミュージックは現代の音楽シーンには欠かせない存在となっています。電子楽器コースでは、そうした現状を見据えた上でポップスやジャズ、ラテン、クラシックなどあらゆるジャンルの音楽の演奏と創作を研究しています。また自分のオリジナル曲を作曲・演奏してプロモーションビデオを制作しインターネット上で公開したり、サックスやヴァイオリン、ドラム、ギターなどのアコースティック楽器とアンサンブルをするなどいろいろな形のコラボレーションにも積極的に取り組んでいます。

そうした中で最も大切にしていることは、「一人ひとりの個性を大切に」ということ。レッスンでは、「その人しか持たない個性を、どのようにすれば演奏や音楽制作にいかすことができるか」、そしてそれを「どのようにすれば聴衆に受け入れられるのか」ということを追究しています。そしてこのことは商業音楽の世界で最も求められることでもあるのです。



授けたいと思っています。

研究の成果はいろいろなイベントコンサートや野外コンサートでも発表していますので、機会がありましたらぜひ聞きにお越しください。

香川薬学部

分子生物学講座 講師 喜納 克仁

分子生物学講座では、宮澤宏教授のご指導のもと、細胞の中の分子のふるまいについて研究を行っています。この分子というのは、DNA、RNA、ペプチド、蛋白質、低分子有機化合物を意味します。そのため当研究室では、分子生物学の手法はもちろんのこと、細胞生物学、有機化学、量子計算化学といった多岐にわたる知識を必要としています。

講義の教育方針として、「研究を通じて教育」を重視しています。研究室で行う実験は全て未知で新しい事象ですので、必ずしも期待する結果が出ないことが多いのですが、持っている知識を総動員して次に進むステップを計画します。そうすることにより未知のものに対する対応力、論理的考察力、英語力が身につく、これらは大学卒業後も役に立つはずですので、また、実験に必要となった原理および知識は実体験に基づいているので、まず忘れることはありません。この学びの方法は、教科書ベースで行う講義や学生実習よりも格段に身につきます。

最後に、薬科課程は1年生夏休みのみから、薬学科は3年生夏休みから講座に配属されるわけですが、高校生も含めて興味のある方には随時門戸を開いておりますので、お気軽にお訪ねください。

理工学部

ナノ物質工学科 講師 森本万里子

岡島研究室は、2005年4月に発足し、同学科の佐藤研究室とともに「ナノ構造制御グループ」を形成し、バイオマスの高付加価値利用技術の開発を目的として研究を行っています。研究室の発足から6年が経過しようとしています。この間、企業からの常駐研究員や韓国からの留学生を迎え、ともに研究に専念してきました。現在、研究室のメンバーは、岡島教授、佐藤講師、森本に加え、大学院生が6人、4年生が3人の合計12人です。

当研究グループが注目するバイオマスは、循環利用可能な有用な資源であり、セルロースやキチンキタンなど挙げられます。とりわけ、セルロースは地球上で最大量を誇るバイオマスであり、紙、繊維といった汎用製品から、精密フィルターや、液晶ディスプレイ部材といった高機能性材料まで幅広く利用されています。さらに近年では、バイオエタノールの原料としても注目されている物質であり、今後さらなる発展が期待されています。

一方、当研究室では水の機能性とナノスケールでの構造についても注目し、水の構造解析手法の開発を中心に研究を行っています。



節分の「巻き寿司大会?」の様子

文学部

日本文学科 教授 上田 穂積

日本文学科は、固有の歴史と文化を持つ我が国の言葉と文学(言語芸術)を学ぶところです。言葉と文学を考へることは、変動の激しい現代社会では必ずしも有効な現実には見えないかもしれません。しかし、それは過去の文化的遺産を検討するだけでなく、今ここに存在すること、難しい言葉で述べるなら、世界一内存在(ハイデガー)としての「わたくし」を考へることにはかなりません。たとえは、わたくしの専門は現代文学ですので村上春樹に例をとって述べてみます。と、彼の作品は「単独」に存在しているわけではなく、志賀直哉・大江健三郎・中上健次・夏目漱石・宮沢賢治・志賀直哉・大江健三郎・中上健次などにおける表現とじつに深く関わっていることがわかります。いわば巧みに換骨奪胎された(引用)の織物なのです。つまり、それは人が一人では生きられないように、ある意味で、言葉や表現も多様な人々の存在によって生かされていることを示唆しています。この世界にとって、科学の進歩や技術の発展が大切な要素であることはいままでもありません。しかし、それを成し遂げる「主体」はどこにあるのでしょうか。それこそかけがえないこの「わたくし」の存在にあると思います。日本文学科は、そうしたことをともに学び、考え、自己発展を遂げていく(場所)なのです。一言の言葉、一行の表現がわたたくしたちの人生にどんなに深い意味をもたらしているのかを考えていきます。



短期大学部

一般総合科目担当 准教授 林 向達

2009年の春、短期大学部の片隅でひっそりと開いたこの研究室にも、最近いろいろな人が訪ねに来られるようになりました。

「教育」と「情報」の過去・現在・未来を見通したという思いを抱きながら、古き良き教育の伝統と新しい情報ツールが上手く合わさることを探究しています。たとえば、学校の先生たちがiPadのような情報機器を使いこなして授業や校務をするには何が大切なのかを考へたり、そのためのソフトウェアを開発してみることにも挑戦しています。

短期大学部では、教職と情報に関する授業を担当し、生活科学科食物専攻の学生のチューターも担当しています。どんな仕事や場面にもパソコンなどの情報ツールが活躍する時代ですから、そのための知識や技能を習得するためのお手伝いをしていくというわけです。

今後の学校教育現場は、情報通信技術(ICT)をますます活用しなければならず、学生の皆さんも基本的な情報リテラシーは当然として、高度な使いこなすを求められます。ですから、情報の宝庫である図書館の使いこなしはもちろんですが、在学中にパソコンや新しい情報ツールに触れる機会を積極的につくっていくことに期待しています。

海外研修生・留学生募集

広い世界に飛び出そう!

本学では語学研修・異文化体験を目的として次のような海外研修を実施している。

言葉も生活習慣も違う海外での体験は、新たな自分探しのよい機会となるだろう。長期休暇という学生時代ならではの特権をいかしてぜひチャレンジしてほしい。

◆夏期韓国語研修

7月初旬から7月下旬(約3週間)予定

◆夏期カナダ英語研修

8月2日(月)から8月21日(土)(20日間)

カナダ・バンクーバーにある姉妹校のランガラ大学で行われる英語研修は、午前中は英語の授業、午後はキャンパス外で課外活動を行う。能力別にクラス分けされるので各国から参加した同年代の学生とともに学ぶことができる。幅の広い国際交流ができるのが特徴だ。研修中はホストファミリーの家庭に滞在する。ホストファミリーとの時間は、英語の勉強だけでなく生活習慣などの異文化を理解するための絶好の機会となるだろう。

◆夏期韓国語研修

7月初旬から7月下旬(約3週間)予定

◆ヨーロッパ芸術研修

12月(14日間程度)予定

姉妹校のパヴァリア大学との交流を中心にミラノ、フィレンツェ、ベニス、ローマ、ザルツブルグ、ウィーンなどを訪れるコース。最大の宗教行事であるクリスマスをヨーロッパで体験できることはかけがえのない一生の思い出として、生涯記憶に残るはず。また、この時期は音楽活動や芸術活動が最も活発になる時期で、劇場での音楽鑑賞、美術館での有名絵画や彫刻の鑑賞は感性を豊かにする貴重な機会となるだろう。

重なる機会でもある。出発前にはヨーロッパ各国の芸術・文化を学ぶ事前研修を実施している。

◆春期オーストラリア英語研修

2011年2月(約3週間)予定

オーストラリアのゴールドコーストにある姉妹校グリフィス大学での約3週間



◆グリフィス大学・檀国大学交換留学制度

前出の短期研修のほか、大学を休学しないで1年間留学できる「交換留学

の英語研修。研修中は厳選されたホストファミリー宅にホームステイとなる。南半球の季節の違いを肌で感じ、真夏のオーストラリアでの充実した英語研修ができる。

各研修の実施日など詳細の問い合わせは国際交流グループまで。

制度」もある。現在、韓国の檀国大学への長期留学(半年)中の学生がいる。また、同学から、本学へ1年の留学中の韓国人学生数人もいる。オーストラリアのグリフィス大学との間で1年間の交換留学制度もある。異文化をもっと深く体験したい、語学力をしっかりと身につけたいと思ってる皆さんはこちらの制度もぜひ利用してほしい。

大学時代の海外経験は将来の糧になるのは間違いない!

いを胸に入浴されたことと思います。私も皆さんと同じように夢を持ち、多くの知識を身につけ社会に貢献できるそんな人になりたいと思いいこの大学に生まれました。そして現在管理栄養士をめざして勉強しています。「人間」と「食」との関係は奥が深く、健康を保ちながら生きていくうえで欠かせない大切な関係です。そんな栄養学の分野に興味を持ち職業とし、人のために働き役に立ちたいと思いいこの学科を選びました。

また、この徳島キャンパスには体育部20、文化部14、同好会・サークル16、団体2と多くの部活動やサークルがあります。このような人間関係をつくる重要な場となるクラブ活動を活性化し、充実・発展のための活動を行うことを目的としているクラブ執行委員会があります。そして私は今年度の委員長を務めています。私自身クラブに所属しており、高校とは規模の違う大学の中でどのように成り立っているのかに興味を持ち、またその運営のお手伝いをしたいと思いいこの委員会に入りました。4月のクラブ紹介運営など、責任のある仕事も多く、大変ではありますが、運営を通して新たな人間関係を築くことができたり、自分もその中で成長することができるなどすこい経験だと思いいいます。皆さんも何か興味のあること、新しくチャレンジしてみたいことを見つけて、ぜひ活動してみたいか皆さんのことを学が有意義な学生生活を送ってほしいと思いいいます。

2010年度 大会結果 サークル

バス予約など問い合わせ先



徳島文理大学は、地域社会において公共性を有する大学施設として「地球環境にやさしい事業活動」に力を入れており、エネルギー利用の効率化・環境問題への取り組みを行っている。その一環として、2005年度に「NAS電池電力貯蔵システム」を徳島キャンパスに導入した。また、2010年度につ

いても、さらなるエネルギー使用量の削減および環境負荷低減を目的とし、文部科学省の補助事業である「2009年度エコキャンパス推進事業」として、徳島・香川の両キャンパスで「太陽光発電システム」、「高効率型の照明器具」などを導入し、経済産業省関係の補助事業である「2010年度エネルギー使用合理化事業者支援事業」として、徳島キャンパスで「高効率空調熱源機および空調一括監視システム導入」などを実施した。

その結果として、1年間のCO₂の排出量635トンCO₂、エネルギー使用量384キロワット(原油換算)を削減予定である。

徳島文理大学では、学生生活を円滑に送っていただくために学生支援ユニットと称し組織的にさまざまな支援を行っている。学生支援ユニットは、3つのグループ(学生支援グループ、健康管理グループ、学生寮)を構成し、それぞれのグループが連携して支援に当たっている。

①証明書発行をお願いしたいのですが、どこへ行けばいいですか。
②授業を休んでしまいました。欠席届を提出したいのですが。
③クラブ、サークルについて聞きたいのですが。
④奨学金について問い合わせ

入学後、わからないことがあれば、まずは学生支援グループの窓口まで気軽に訪ねてほしい。

健康管理グループ
ポータルサイトやメールアドレスのパスワードを忘れたのですが。
情報センター
教員養成対策室
⑩苦手な科目を克服したいのですが。
⑪留学を考えているのですが。
⑫交通事故に遭遇しました(加害、被害)。
学生支援グループ

男子バレーボール部は現在創部2年目で、薬学部のパレーボール部と合併して活動が始まりました。できたばかりの部活なので練習場所が確保できなかつたり、自分たちの用具が不足していたりして練習が困難なときもあります。しかし、女子部の協力や顧問の土岡先生、男子バレーボール部をつくってくれたOBの方々の助けなどがあり支えられて今までやってこれてきました。初

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階



茶道部

新入生のための学生生活支援について

Q&A

①証明書発行をお願いしたいのですが、どこへ行けばいいですか。
②授業を休んでしまいました。欠席届を提出したいのですが。
③クラブ、サークルについて聞きたいのですが。
④奨学金について問い合わせ

健康管理グループ
ポータルサイトやメールアドレスのパスワードを忘れたのですが。
情報センター
教員養成対策室
⑩苦手な科目を克服したいのですが。
⑪留学を考えているのですが。
⑫交通事故に遭遇しました(加害、被害)。
学生支援グループ

男子バレーボール部は現在創部2年目で、薬学部のパレーボール部と合併して活動が始まりました。できたばかりの部活なので練習場所が確保できなかつたり、自分たちの用具が不足していたりして練習が困難なときもあります。しかし、女子部の協力や顧問の土岡先生、男子バレーボール部をつくってくれたOBの方々の助けなどがあり支えられて今までやってこれてきました。初

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階



茶道部

新入生へのメッセージ

人間生活学部 食物栄養学科3年 太田 遥歌



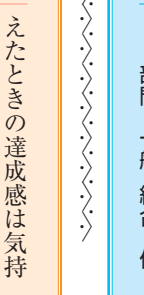
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。よくこそ徳島文理大学へ。夢や目標、さまざまな思

したいのですが。学生支援グループ
就職について相談したいのですが。
キャリア・サポートグループ
⑥いろいろな資格を取得したいのですが。
⑦体調が急に悪くなりました。健康管理グループ
ポータルサイトやメールアドレスのパスワードを忘れたのですが。
情報センター
教員養成対策室
⑩苦手な科目を克服したいのですが。
⑪留学を考えているのですが。
⑫交通事故に遭遇しました(加害、被害)。
学生支援グループ

男子バレーボール部は現在創部2年目で、薬学部のパレーボール部と合併して活動が始まりました。できたばかりの部活なので練習場所が確保できなかつたり、自分たちの用具が不足していたりして練習が困難なときもあります。しかし、女子部の協力や顧問の土岡先生、男子バレーボール部をつくってくれたOBの方々の助けなどがあり支えられて今までやってこれてきました。初

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階



茶道部

クラス・サークル紹介

男子バレーボール部

男子バレーボール部は現在創部2年目で、薬学部のパレーボール部と合併して活動が始まりました。できたばかりの部活なので練習場所が確保できなかつたり、自分たちの用具が不足していたりして練習が困難なときもあります。しかし、女子部の協力や顧問の土岡先生、男子バレーボール部をつくってくれたOBの方々の助けなどがあり支えられて今までやってこれてきました。初

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階

茶道部は、毎週木曜日に学生サポートセンター1階



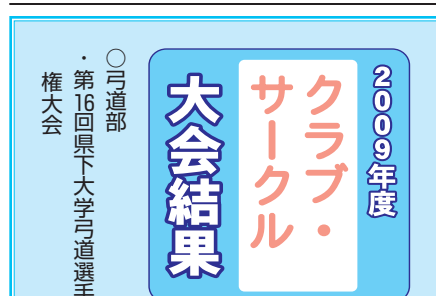
茶道部



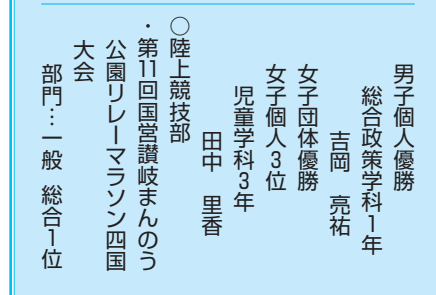
徳島キャンパス



香川キャンパス



徳島キャンパス



香川キャンパス

オーブンキャンパスの第1回目を3月13日(土)に香川キャンパスで、同日21日(日)に徳島キャンパスでそれぞれ開催した。

第1回目は「考える」をテーマに、香川キャンパスでは香川薬学部・理工学部・文学部がどのような学びを行っているかの体験を、徳島キャンパスでは体育館を利用して、香川キャンパスを含む全学科の相談ブースを設置したほか、ミニ講義を開講した。また進路講話や入試説明や保護者のための説明会も行い、大学の学び、進路、将来の仕事について考える機会となり大変好評であった。

次回は、6月から8月に「分かる」をテーマに体験授業やキャンパスライフを紹介する。10月は「実現する」をテーマに入試説明などを行う。在学生のオーブンキャンパス実行委員による企画もあるのでぜひ参加していただきたい。

今後の日程は次の通り。

バス予約など問い合わせ先

0120-60-2455
アドミッションズ・オフィス
http://www.bunri-u.ac.jp